

## ミランダルマスター学園センターの被害状況

### ミラン職業訓練所

ミランダルマスター学園センターに最初に建設された職業訓練所は日本のフォトボランティアグループ（ハチク会）の支援により 1999 年完成しました。

この職業訓練所は毎年、女性の自立支援を行っていて、ミシン裁縫、コンピュータ、スクリーンプリントや美容コースを設けています。村で最初の試みで、高い評判を得ています。今年も埼玉県国際交流協会の助成金によりミシン裁縫講座が終了したばかりでした。

ダルマスター村では多くの家屋が倒壊しましたが、職業訓練所はひび割れ程度ですみました。しかし修理は不可欠と報告を受けています。



職業訓練所のひび割れ

### ミランダルマスター学校

ミランダルマスター学校は岐阜淡墨ロータークラブの支援のもと建設されました。2年の準備期間を経て 2002 年に開校されました。現在、幼稚園から高校まであります。

今回の地震で建物に一部損害が出てはいるが、授業を行うには支障がないと報告を受けています。しかし壊れた部分は、なるべく早い時期での修理が必要です。



教室の落ちた窓と壁のひび割れ

## ミラン図書室

図書室は埼玉県国際交流協会の支援で 2003 年に建設されました。現在約 8 千冊の蔵書があります。岐阜西、韓国 Cheonan、台湾 HsinYing、各ロータリークラブや日比谷グローバルフェスタ参加の際の寄付により蔵書が充実しました。部屋の中央にある柱の損害、壁のひび割れがあり、修理なしには安全性が保てない状態です。



図書室の柱の損害

## ミラン寄宿舎

ダルマスタリ寄宿舎はひろしま・祈りの石国際教育交流財団により 80 名収容 2 階建として 2005 年に完成しました。昨年度は 19 名の寄宿生がありました。

建物の倒壊もなく皆も無事でしたが、壁のひび割れ、外壁が剥がれ落下、修理しないといけない状態です。



ダルマスタリ寄宿舎の損害状況